

令和6年10月22日

## 地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名…もみの木苑デイサービス

サービス種類…地域密着型通所介護

開催日…令和6年10月21日

出席者

事業所	3名	地域代表 民生委員様	1名
ご利用者様	2名	松江市介護保険課職員様	1名
ご利用者家族様	名	東出雲交番署長様	1名
介護支援専門員様	名	その他 ( )	名

(議題)

- 1 利用状況及び活動状況について
- 2 家族様へのアンケート結果について
- 3 今後の取り組み

(議事)

- 1 利用状況及び活動状況について
- 介護度別利用者数、平均介護度

前回 2024年3月

単位：人

	事業対象者	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5	利用者数
男			2	3	2	2			9
女	2	7	6	9	5	3	5	1	38

今回 2024年9月

単位：人

	事業対象者	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5	登録者数
男			2	4	2			1	9
女	2	5	7	11	7	3	5		40

○ 年齢別登録者数

単位：人

	～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90 歳～
男		1	2	2	2	2
女			3	7	11	19

○ 行事

- 4月 桜・ツツジ見物  
タケノコ料理作り
- 6月 笹巻作り
- 8月 夏祭り
- 9月 敬老会
- 10月 お出かけレク喫茶店



○ ヒヤリハット 6件

- ・ 午睡用の簡易ベッドが正しくセッティングされていなかった
- ・ 送迎車のスライドドアが開け切れておらずひとりでの閉まる
- ・ 手指消毒アルコールの誤飲未遂
- ・ 同性の別利用者様宅へのお迎え（迎えの遅れ）
- ・ 脱衣場での転倒未遂
- ・ 連絡ノートの入れ間違い

○ 事故報告 4件

- ・ 洗体時に足先を蛇口にぶつけ傷ができる
- ・ 離苑 2件
- ・ お迎え時、駐車場にて停車中の車に接触事故

○ 苦情 1件

- ・ 口調に対して

2 ご家族様へのアンケート結果 回収18件

① 介護対象者との関係は？

- 親 15件
- 祖父母
- 配偶者 2件
- その他（具体的に） 3件（姉）、（叔母）

② 介護を始めてからどのくらいの期間が経ちますか？

1年未満	2件
1～3年	6件
3～5年	5件
5年以上	7件

③ 介護をする上で、最も困難だったことは何ですか？（複数選択可）

身体的負担	6件
精神的ストレス	14件
経済的負担	3件
知識やスキルの不足	7件
サポートを得られないこと	1件
介護サービスの利用の難しさ	2件
その他（具体的に）	

- ・ 耳が遠くなり電話、人が来てもわからず困った。配達の人が来ても再配達の手話ができない。
- ・ 台所で寝ている時にベッドで寝るよう勧めても聞き入れない。
- ・ こちらが言ったことに対して大きな声でどなる。人の話を理解できないので困る。どう対処すればいいのかわからない。
- ・ 頑固者で病院にも中々いかない。

④ 具体的な困りごとやエピソードを教えてください。

- ・ 認知力の低下が進行してきた。自宅の鍵などをすぐになくす。
- ・ 脳梗塞で入院、リハビリ中に医師から介護サービスを受けたかったら自分で施設に直接交渉しなさいと言われ、制度を知らなかったので途方に暮れた。
- ・ ゴミ等を窓や玄関の外に投げ捨てる。
- ・ すべてにおいて時間がない。朝ぐずってなかなか出かけてくれない。
- ・ 一人で家に居るときはあまりオシッコが出ていないのに何回もおむつを替えて消費が早い。トイレでお尻が綺麗に拭けずベッドなどが汚れる。
- ・ 自分の思うように足が動かないと痲痺を起す。
- ・ なかなか言うことをきいてくれない。
- ・ 同居家族が介護に一切関わろうとしなかったため、私が仕事を止めて実家に通って介護をしなければならなかった。
- ・ 本人がなかなか介護認定を受けることやデイサービス、ショートステイなどの利用に応じなかったこと（本人は自分一人で何でもできると思っていた）

- ・ 耳が遠くテレビの音を大音量で聴く。
- ・ 寝るときは寝室で寝て欲しい。
- ・ 台所はほとんど手伝わない。米を研ぐのすらしてくれない。
- ・ 暑さを感じにくくなりエアコンをすぐに切るので、夏の間は熱中症を心配していた。
- ・ 嚥下障害（窒息）を起こしたとき。

⑤ 介護に関する情報やサポートはどのように得ていますか？（複数選択可）

友人や家族から 6件

専門機関や医療機関から 10件

インターネット 5件

本や雑誌 1件

その他（具体的に）

- ・ ケアマネジャーから教えて頂くことが多い。
- ・ 姪から聞いたり、相談をしたりする。
- ・ 施設から

⑥ どのような支援やサービスがあれば、もっと助かると思いますか？

- ・ 同居の家族がいると生活支援のヘルパー利用はできないとケアマネから言われたが、状況に応じた利用ができれば助かる。
- ・ 支援センターやケアマネへの相談も平日の昼に限られているので仕事をしていると利用しにくい。休日等の相談窓口があるといい。
- ・ 一人で出て（デイの）送り迎えを受けることができればいいが
- ・ 足の筋肉をつけるようなトレーニング
- ・ デイサービスの利用回数の増
- ・ もう少し早い時間から利用が始めると助かる。
- ・ 認知症予防のための行事や運動、その他。
- ・ 支援と負担のシミュレーション
- ・ 時間が長すぎる（5時間程度）
- ・ 身体を動かす機会を増やす。
- ・ 生活全般に対して

⑦ 現在の介護において、改善が必要だと感じる点は何ですか？

- ・ 誰か母に寝るときはベッドでと言って欲しい。
- ・ ケアマネによって対応が違うと言う話を聞いているが、相談する側からすると困る。介護者も勉強しなければならないが介護サービスは複雑すぎて理解でき

ない事の方が多い。専門家として利用者への対応は細やかであって欲しい。

- ・ 介護する側も高齢。生活基盤も不安定となり、先の見通しが立ちにくいこと。
- ・ 人材不足
- ・ 視力がだいぶ弱くなりどういう風に見えるのか、見えていないのか心配している。どの程度に手助けが必要なのか分からない。
- ・ デイサービスの利用日の間隔を等しくしてほしい

⑧ 最後に、介護に対するあなたの気持ちや希望をお聞かせください。

- ・ 家では入浴以外は自立しています。その状態が長く続くことを望んでいます。
- ・ 家に一人ですが、大雨が降ると水位が上がりやすくなっていて直ぐに駆けつけることができないなど心配が尽きない。
- ・ 介護される側、する側、どちらがどうしたいのか、どうできるのか優先する方はどちらが正解なのか色々と考えてしまう。
- ・ 最期をみとる時穏やかな心でいたいと思っています。
- ・ 仕事が休みの日にデイサービスに行くようにしてもらって少し気が楽になった。
- ・ イライラが減ったので良かったです。
- ・ 受け入れて頂いてとても助かっています。
- ・ 毎日時間に追われていて大変です。
- ・ 職員の方々は仕事とはいえ大変だと思います。感謝しています。これからもよろしくお願いします。
- ・ いずれは自分もお世話になるかもしれないと思っています。介護をする側の方が大きな負担なく、やりがいを感じられるような業種となることを願います。
- ・ 自己の自由な時間がほぼ持てないので困る。
- ・ 今は施設で穏やかに過ごす母を見て良かったと思っています。
- ・ 一人で悩むことも多かったので相談できるところがあればいいなと思う。
- ・ 家で看取りたいと思っているが、施設に入ることができるならそこで同年代の方と一緒に規則正しい生活を送ってもらうのもいいかと思っている。
- ・ 何事も自分勝手に大変です。デイであったことなども話してくれない。
- ・ 少しでも一緒に過ごす時間をつくる。
- ・ 今の状態が続けばよい。

3 今後の取り組み

- ・ 家族との関わり合いの強化

(意見交換)

民生委員:「アンケートを実施することで、利用者様、家族様のお声を拾っていただけてよいことだと思います。活動の参考にさせていただきます。デイでの活動が健康に繋がっていると感じます。⑥の支援と負担のシミュレーションというところはどのような事を考えての意見なのでしょうか」

事業所:「どのサービスを受けるとどれだけのお金がかかるのかという事を不安に思っていることだと思われます。先日施設見学の方が来られましたが、入居費、食費、医療、介護費等何にいくらかかるかというのを説明させていただきました。介護保険料を払っているのに、介護を受けると更に費用がかかるのかというお声が聞かれました。」

民生委員:「収支バランスを考えておられるとても良い回答だと思う。お金の面で苦勞されている高齢者は多くおられます。生活が成り立つのか関心をもつことは大事だと思います。」

市職員:「介護保険料についての話はよそでも聞かれることがあります。制度自体への理解が難しいところがあると思います。前回もお伝えさせていただいたかもしれませんが、アンケートがしっかりと実施されており生の声が反映されていると感じます。今後も継続して取り組んでいただけたらと思います。」

交番署長:「松江市管内での所在不明に関する通報は毎日昼夜問わずあります。自宅だけでなく施設の職員さんから連絡が入ることもあります。アンケートを見る限り施設の皆様が頑張っておられるのが伝わってきます。事故なく今後も続けて行ってください。」

事業所:「施設入居者様で物が無くなった、盗られたということと言われる方がおられますが、そういった問い合わせなどがあったりされますか。」

交番署長:「500万円の現金が無くなったという内容で通報があったことがありました。ご家族が遠方におられる一人暮らしの女性で、家族様の話によるとお金があったことは事実のようで調べました。始めは見つかりませんでした。洗面台の上の戸棚にあるのを見つけることができました。事件性があるかどうかの判断をするのが大変で、その際に役に立つのが防犯カメラになります。プライバシーの観点など難しい点はありますが、盗難や転倒などの事故についての証拠にもなります。出入り口に設置することで不審者に対する防犯だけでなく施設から行方不明になった方の足取りを調べる上でも重要になってきます。ここの施設は9号線に接しており、松江か米子どちら方面に向かわれたか分かるだけでも捜査の判断材料に繋がります。」

利用者:「上着がなくなると話をしてくる人があるけど、次の日に見つかったと聞きます。物がなくなる話は聞きますが、あらそうなのと聞いています。」

民生委員:「ここの施設の方はお金の管理というのはどうされていますか。」

利用者:「わずかばかりのお金になりますが、自分で持っています。」

事業所:「ご自身でお持ちの方、施設で保管している方、ご家族様が管理されている方と3パターンに分かれています。」

事業所:「アンケート結果を受けまして、家族様にお役立ち情報などをお伝えして何かの助けに慣れればと、そういう活動ができればいいなと思いました。またそれを通して自分達自身も成長するチャンスだと思っています。」

民生委員:「包括支援センターで『生活全般に関するお役立ち情報』といったものを発信しているので活用されるのも良いと思います。」

事業所:「家族様が介護を行う上での不安や苦勞が今回のアンケートで分かりました。家族様との関係強化という今後の取り組み課題もそういった点への手助けができればと、このことで、松江市や包括支援センターが発信している情報を家族様に届ける役割が出来たらいいと思っています。」